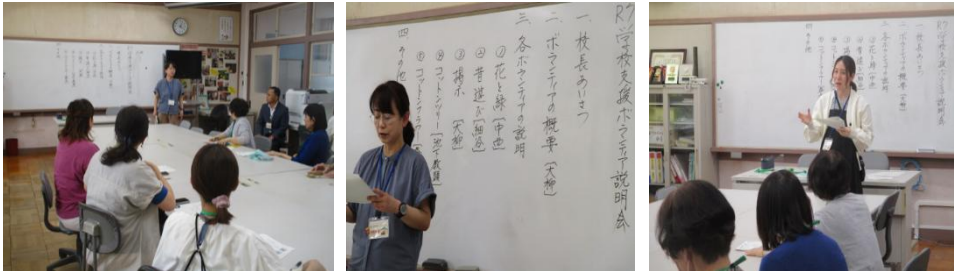


令和6年度 高松市地域学校協働活動【活動報告】

モデル校	鬼無小学校
地域学校協働活動推進員 (コーディネーター)	1名 (主な役職) 元 PTA 会長

主な活動内容

No	項目	内容
①	「学校・家庭・地域連携室」を設置	校内に、「学校・家庭・地域連携室」を設置し、PTA や学校支援ボランティアの活動拠点として活用した。 以前から使用していた部屋が狭かったことに加え、地域ボランティアが使用できる部屋がなかったことから、不要になったコンピュータ室を改装し、多目的に使用できるようにしたものである。 
②	学校支援ボランティアの組織的運営	コーディネーターがつなぎ役となって、R5 年度までの学校支援ボランティアを見直し、栽培・昔遊び等、5つのボランティア（花と緑のボランティア、昼休み昔遊びボランティア、校内掲示「掲示クリエイター」、学校図書館ボランティア「コットンツリー」、「コットンフラワー」）を募った。4月下旬に、コミセンだよりに掲載の掲載を行い、5月末頃にオリエンテーションを実施した。 さらに、各ボランティアに担当教員を配置し、教職員の校務分掌として新設された地域連携担当教員と連携しながら、活動を進めた。

地域ボランティアが活動しやすくなるようにするには、どうすればよいかについて、地域コーディネーターと協議するとともに、学校の教職員が地域との連携をより重要視するための方法として、学校の組織化を図ることとした。



③	「きなし学習」における地域人材・施設発掘・マッチング	子どもたちに体験させたいことや学習のねらい等に沿って、教えていただける地域の方をコーディネーターに紹介してもらい、学習を行った。 3年生のきなし学習で、みかん栽培について詳しく知りたい要望があった。その際、地域コーディネーターから校区のみかん農家を紹介してもらい、校外学習として実現することができた。
④	学校・地域合同防災訓練	コーディネーターを核に、地域の関係者等とともに、防災訓練を実施した。午前は、学校行事として行い、午後はPTAやこども会育成連絡協議会が中心となって、親子防災チャレンジを行った。また、コーディネーターが、訓練参加者の関心を高めるようなタイムスケジュールを組んだ。 今後は、各団体の負担を考慮するとともに、より継続できる活動とするため、隔年開催とする。 鬼無地区自主防災会会長、高松市西消防署長、校長、地域コーディネーターが事前に2回打ち合わせを行った後、自主防災会総会にて、各自治会の消防団、女性防火クラブ等関係団体へ協力依頼と詳細に関する説明を行い、最終調整を図り、実施に至ることができた。

		   
⑤	PTA 教育支援 活動の充実	ミシン学習、校外学習、大掃除、集団宿泊学習キャンプファイヤー等で、子どもたちの活動を補助・助言をするサポートチームを募集した。児童の保護者を中心に活動しているが、祖父母の参加も多く、できる方に集まってもらい、活動した。    

⑥	地域の方々と 行う樹木剪定	毎年9月に、鬼無植木盆栽センターの協力を得て、北庭の剪定を行っている。午前中、同センターが剪定したものを、午後から、教職員、PTA等が片付けを行っている。
⑦	鬼無クリーン 活動	クリーン活動について、コーディネーターを通じて、どのようなニーズがあるのかという地域の声を学校に届けてもらった。 (R6年度は雨天のため、中止。) 実施内容や安全面で、児童の発達段階に応じた検討事項が多く、地域で実施してほしいところとのマッチングが難しいため、7年度は、学校主体で、学校周辺のクリーン活動を行うこととしている。その際、引率・実施のボランティアを学校から保護者に募集する。

⑧	ありがとうの集い	1年間、学校生活をサポートした保護者や地域の方々に、感謝を伝えるための集会を開いた。 PTA ボランティア、地域ボランティアに加え、日頃お世話になっている学校運営協議会委員、鬼無町駐在所の警官等幅広く招待し、歌や手紙、メダル等に感謝の気持ちを込めてお届けした。非常に喜んでいただけた。
---	-----------------	--

成果・効果

- ・校内に、「学校・家庭・地域連携室」を設置したことで、ボランティア活動や打合せがしやすくなった。
- ・コーディネーターや地域連携担当教員がいることで、「きなし学習」の相談や地域の方とつながりやすくなった。
- ・学校支援ボランティアを対象としたオリエンテーションは、支援のねらい等を共有したり、ボランティア同士のつながりができたりなど、有意義な機会となった。
- ・学校支援ボランティアの活動は、地域の大人だけではなく、高校生も参加してくれたことで、子どもたちにとっては、より身近で憧れを抱く存在ができただけでなく、活動が充実することで、子どもたちに生き生きとした姿が見られた。
- ・防災訓練を学校行事として実施したことで、多くの児童が参加でき、防犯意識を高めるだけでなく、地域とのつながりを感じることができた。